

# 無痛分娩クリニカルパス

氏名

様

	入院時	無痛分娩開始	無痛分娩中	無痛分娩終了
観察	体温・脈拍・血圧を測定します	適宜血圧・脈拍を測定します		
安静	無痛分娩開始前の制限はありません	状況により歩行時はスタッフが付き添います		分娩後トイレ歩行が終了するまではベット上安静です トイレ歩行後より自由です
食事	無痛分娩開始後の食事は摂ることはできません 水・スポーツ飲料のみ飲む事ができます（お茶・珈琲などはご遠慮ください）			
清潔		身体を拭くことができます		
排泄		状況により排尿用の管で尿をとります もしくはスタッフが付き添ったうえで トイレに行くことができます		排尿用の管で尿をとります
診察処置	お腹にモニターをつけて赤ちゃんの状態とお腹のほりを観察します	無痛分娩中は継続してお腹にモニターをつけて赤ちゃんの状態とお腹のほりを観察します		分娩終了2時間後に硬膜外カテーテルを抜きます
	点滴を開始します	硬膜外カテーテルを挿入します	分娩経過により陣痛促進のため子宮収縮薬の点滴を使用します	
検査	34週採血で血小板12万以上なければ入院時採血をします			
薬物療法				
説明	麻酔同意書(無痛分娩)陣痛促進同意書を確認します	PCAポンプの使い方について説明します 陣痛がNRS3以上でPCAボタンを押しましょう NRS:0-10の10段階で表現します 0:痛みがない 10:考えられる最大の痛みがある		産後の状態に合わせて経膈分娩パスの説明をします 硬膜外カテーテルの影響で、膀胱内に尿が残ることがあります。膀胱が尿で膨らんでいると子宮収縮が悪くなるので、予防のため排尿用の管で尿をとります
指導				
目標	無痛分娩の説明内容が理解できている	硬膜外麻酔の副作用を理解している	陣痛がNRS2以下でコントロールされている	

症状・経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。